

すこやかサポート外来 (自費診療)

I. 肥満症とは

肥満とは、体格指数（BMI）が25以上の状態を指します。

そのうち、肥満に関する健康障害（糖尿病・高血圧症・脂質異常症・脂肪肝・睡眠時無呼吸症候群など）を伴う状態、または医学的に減量が必要と判断される状態を肥満症といいます。

肥満症は、生活習慣・体質・遺伝的要素が関与する慢性疾患であり、継続的な治療と生活習慣の改善が必要です。

II. すこやかサポート外来の流れ

初回の診察は予約制となっております。お電話・WEB等にて予約を承っております。

予約なしでも受診可能ですが、準備等のため事前の予約をお願いいたします。

原則、18歳以上でBMIが25以上の方を対象としております。美容目的では行っておりません。

1. メディカルチェック

身体測定（身長、体重、体組成測定、ウエスト計測等）で肥満（体脂肪過多）の有無を調べます。

2. 検査

血液検査、心電図、レントゲン検査等にて、肥満の原因や、現在の健康状態・問題点について評価を行います。

直近3ヶ月以内の健康診断の結果を持参していただければ、検査を省略できる場合があります。

3. 治療

当院の肥満症の治療は、医師による食事指導・運動指導に加え、低周波治療や薬物療法（漢方）を組み合わせで行います。また、必要に応じて、GIP/GLP-1受容体作動薬（ウゴービ・ゼップバウンド）の投薬治療も検討します。

4. 経過観察

2週間に1回、メディカルチェックと医師の診察を受けていただきます。減量効果を確認しながら、ダイエットを進める上での悩みなどについて話し合い、食事指導・運動指導やアドバイスなどを行います。

III. 低周波治療（EMS）

EMS（Electrical Muscle Stimulation）は、電気刺激により筋肉を収縮させる治療法です。

1回30分を週2～3回、回復のため1日以上あけて、おなか周りに6か所吸引導子を装着して、電気刺激を行います。

1回の施術で、400回程度の軽い腹筋運動のカロリー消費・筋力増強の効果が期待できます。

※ ペースメーカー装着中の方、妊娠中の方などは実施できません。

また、EMSは補助的治療であり、単独で大きな減量効果を保証するものではありません。



IV. 薬物療法

■ 漢方薬

体質や症状に応じて漢方薬を使用することがあります。
代謝改善・体質改善・むくみの軽減・便秘改善の効果が期待される漢方薬を組み合わせ治療を行います。

■ GLP-1（/GIP）受容体作動薬（自己注射薬）

必要に応じて、肥満症の治療薬であるGLP-1（/GIP）受容体作動薬（ウゴービ、ゼップバウンド）を使用する場合があります。

当院では、自費処方のみとなりますが、健康保険での処方の適応基準に準じて判断します。

【適応患者条件】

- ① BMIが35以上
- ② BMIが27以上で、下記「肥満に関連する健康障害」を2つ以上合併
(耐糖能異常、脂質異常症、高血圧、高尿酸血症、冠動脈疾患、脳梗塞、非アルコール性肝疾患、月経異常・不妊、睡眠時無呼吸症候群、運動器疾患、肥満関連腎症)

V. 料金

■ 初・再診料および検査

初診料	1,000円
再診料（2週間に1回のメディカルチェックおよび医師の診察・指導）	500円
初・再診時等の検査（血液検査 + 心電図検査 + 胸部レントゲン検査）	3,000円
〃（血液検査のみ）	1,500円
〃（心電図検査のみ）	1,500円
〃（胸部レントゲン検査のみ）	1,500円

※ 直近3ヶ月以内の健康診断等の結果があれば、検査を省略できる場合があります。

※ 検査を実施された日は、初・再診料は免除させていただきます。

■ 低周波治療（EMS）

1回（30分）	1,000円
回数チケット（12回分）	10,000円



■ GLP-1（/GIP）受容体作動薬（自己注射薬）

ウゴービ皮下注0.25mgペンMD1.0mg（1本：4週分）	15,000円
ウゴービ皮下注 0.5mgペンMD2.0mg（1本：4週分）	20,000円
ウゴービ皮下注 1.0mgペンMD4.0mg（1本：4週分）	28,000円
ウゴービ皮下注 1.7mgペンMD6.8mg（1本：4週分）	45,000円



※ ゼップバウンド皮下注につきましては、現在準備中となっております。
準備が整いましたら、お知らせいたします。